

日 本 史

I 次の文章を読み、空欄 [A] ～ [H] にもっとも適切な語句・数字などを記入し、かつ(a)～(g)の問いに答えよ。

日本古代の国家形成史を考える際には、多様な文字史料を用いて史料批判を行い、その時実際に起こった事象について、蓋然性が高い歴史像を示す必要がある。当時の人々が金属器や石材上に文字を陰刻した金石文や、木札や土器に文字や絵を墨書した木簡・墨書土器、また甕などを密閉した反故紙に溶液が染みこんで残った^②

[A] 文書などの一次史料は、記された情報が同時代の実態を表す可能性が高いとされる。また平安時代以降、貴族が書いた日記や取り交わした書簡は、当時の政治状況や政務の実質を知ることのできる貴重な史料である。^③

これに対し、六国史など、複数の原史料から一定の判断基準のもとに取捨選択され、再構成された編纂史料は、史実を基盤としつつも編者の思想による文飾を多分に含む二次史料であり、記述内容に編纂時の朝廷で共有されていた歴史観やアジア認識が色濃く反映している。たとえば [B] 年に成立した『日本書紀』には、3世紀ごろに神功皇后が朝鮮半島の三国を制圧し、これらを中華＝日本に従う夷狄と認識したと記されているが、高句麗の長寿王が丸都城に建立した [C]^⑤や、金富軾が12世紀に編纂した『 [D] 』などの外国史料には、4世紀後半に倭国が朝鮮に派兵した記事が見られる。これが起きた年代を『日本書紀』は120年以上遡らせて掲載していると考えられ、ここに日本の律令国家が東アジア世界における自己像をどう捉えていたかが表れている。

「天皇」号についても、大和政権時代までは中国正史の倭国伝などにみる「倭王」^⑥や、金石文の「大王」が帝王号であったが、7世紀末の国号「日本」創設に伴い、「天皇」号も確立した。『日本書紀』は [E] 年のクーデターの直後に一連の政治改革（大化改新）が行われたとするが、そこに挙げられた公地公民制、統一的な交通・軍制、戸籍に基づく税制などはこの時一挙に確立されたのではなく、7世紀後半にかけて段階的に実現したと考えられる。初めての全国規模の戸籍は [F] 年

に作られ、持統天皇の時代に飛鳥浄御原令に基づく G が作られた。人民の根本台帳はこの時点ですくなく完成したのである。

各地の地名由來說話や古老による言い伝えなどを8世紀前半に集成した風土記のひとつである『常陸国風土記』には、古には「H 国足柄の岳の坂より東の諸の県」を我姫（あずま）の国と称したが、難波長柄豊前大宮に臨軒（あめのしたしら）しめしし天皇^⑦の時代に高向臣・中臣幡織田連らを派遣して我姫の国を分割し、常陸国ほか八つの国が建てられたとある。一般に律令国家による国境画定、国制施行の確立期は天武天皇の時代とされてきたが、近年の研究でその成立時期に地域差がみられると考えられるようになってきた。

- （a）下線部①に関して、次に挙げるのは稲荷山古墳出土鉄剣の銘文を書き下したものである。大王への先祖代々の奉仕について語る、この鉄剣を作らせた下線部の「吾」とは誰か。名前を答えよ。

辛亥年七月中記す。乎獲居臣，上祖の名は意富比埴。其の兒多加利足尼，其の兒名は豆已加利獲居，其の兒名は多加披次獲居，其の兒名は多沙鬼獲居，其の兒名は半豆比，其の兒名は加差披余，其の兒名は乎獲居臣，世々杖刀人の首と為り，奉事し来り今に至る。獲加多支鹵大王の寺，斯鬼宮に在る時，吾，天下を左治し，此の百練の利刀を作らしめ，吾が奉事せる根原を記す也。

- （b）下線部②に関して、次ページの写真は、藤原京から発掘された上挾国阿波評松里木簡である。この木簡の示す己亥年は西暦699年に比定されたが、その内容から『日本書紀』大化改新詔第二条に用いられた文字が大宝令施行後に書きかえられていることが明らかとなり、古代の地方制度の整備をめぐる重要な論争に決着が付くこととなった。

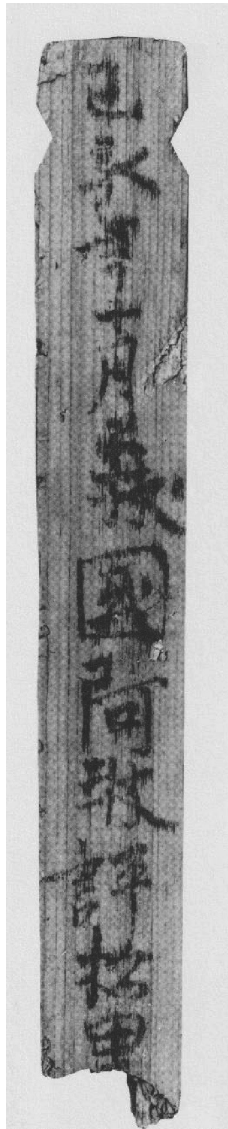
改新詔で書きかえられたその文字は下記のどれか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

㊦ 里

㊩ 郷

㊪ 国

㊫ 郡



- (c) 下線部③に関して、ある貴族が寛仁2（1018）年に綴った日記には、藤原道長の「この世をば我が世とぞ思ふ望月の欠けたることもなしと思へば」という和歌が書き留められている。この日記名を答えよ。
- (d) 下線部④に関して、六国史の四番目に当たる史書名を答えよ。
- (e) 下線部⑤に関して、当時の朝廷が朝鮮の国々を臣下とみなし一括して呼んだ名称を何というか。

(f) 下線部⑥に関して、下記のうち史料名と記述内容の正しい組み合わせはどれか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

㊐ 『宋書』倭国伝……倭王は天を兄，日を弟とすると称す。

㊑ 『隋書』倭国伝……王の姓は阿每，^{あざな}字は多利思比孤という。

㊒ 『旧唐書』日本伝……国王は王を姓とし，その治世は64代に及ぶ。

㊓ 『魏書』倭人条……僧侶数十人を派遣し，仏法を学ぶ。

(g) 下線部⑦に関して、この天皇とは誰を指すか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

㊐ 孝徳

㊑ 斉明

㊒ 崇峻

㊓ 天智

Ⅱ 次の史料〔1〕・〔2〕を読み、(a)～(o)の問いに答えよ。なお、史料は一部読みやすく改めである。

〔1〕 早朝仰せによりまた御所に参る。関東の事につき畠山修理大夫入道を同道せしめ管領亭^①に罷り向う。彼亭において諸大名等悉く召集し、仰せの趣を申し聞かす。(中略) **ア** 細川右京大夫・**イ** 武衛・**ウ** 山名・**エ** 赤松・**オ** 一色・**カ** 今河〈 **A** 守護〉等参る。**キ** 大内入道召さると雖も、所勞*1により参らず。仰せの趣、今度の関東の振舞^②もつての外のこととなり。去年佐竹上総入道を事問わず誅罰せらる。しかりと雖も今に御堪忍のところ、結句上総入道の息ども、ならびに京都様御扶持の大丞・真壁以下^③の者ども、悉く退治せしめんがため、五月二十八日、鎌倉殿^④已に武州に進発す。これにつきなお京都様よりは、御中違^{なかつがひ}の儀^⑤、左右なく*2仰せ出されず。

『満濟准后日記』

*1 所勞…病気

*2 左右なく…容易には

(a) 下線部①は当時の管領畠山氏の邸宅を指す。**イ**に該当する、同じく室町幕府の管領を務めた氏を答えよ。

(b) **ウ・エ・オ**の三氏は、別の氏を含めて室町幕府の侍所所司を務め「四職」とも呼ばれた。その氏を答えよ。

(c) 空欄 **A** に当てはまる国名としてもっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

㉑ 伊豆 ㉒ 尾張 ㉓ 駿河 ㉔ 美濃

(d) **ア～キ**の各氏は、応仁の乱頃まで原則として在京を義務付けられたものと、これを免除され在国したものに分かれる。在国を許された大名の組み合わせとしてもっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

㉕ **ア・ウ** ㉖ **カ・キ** ㉗ **オ・カ** ㉘ **ア・キ**

(e) 下線部②について、この時の事件は7年前(1416年)に起きた反乱の影響と考えられる。1416年の反乱の際に鎌倉で挙兵した前関東管領は誰か。

(f) 下線部③・④に該当する人物の組み合わせとしてもっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

㉔ ③後小松天皇—④足利持氏 ㉕ ③足利義政—④足利成氏

㉖ ③後花園天皇—④足利成氏 ㉗ ③足利義持—④足利持氏

(g) 下線部⑤について、鎌倉府内の争いは時に室町幕府を巻き込みながらこの後も続いた。それらの事件を起きた順番に並べるとどうなるか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

㉘ 結城合戦—永享の乱—享徳の乱

㉙ 永享の乱—結城合戦—享徳の乱

㉚ 永享の乱—享徳の乱—結城合戦

㉛ 享徳の乱—結城合戦—永享の乱

〔2〕 応仁丁亥ノ歳、天下大ニ動乱シ、ソレヨリ永ク五畿七道悉ク乱ル。其起ヲ尋ルニ、尊氏將軍ノ七代目ノ將軍義政公ノ天下ノ成敗ヲ有道ノ管領ニ不任、只御台所、或ハ香樹院、或ハ春日局ナド云、理非ヲモ弁ヘズ、公事政道ヲモ知り給ザル青女房*3・比丘尼達、計ヒトシテ酒宴淫樂ノ紛レニ申沙汰*4セラレ、亦伊勢守貞親^⑦ヤ鹿苑院ノ蔭涼軒ナンドト評定セラレケレバ、今迄^{ひいき}鼯^⑧ニ募テ*5、論人ニ申与ベキ所領ヲモ又賄賂ニ耽リ訴人ニ理ヲ付、又奉行所ヨリ本主安堵ヲ給レバ、御台所ヨリ恩賞ニ行ル。如此ノ錯乱セシ間、畠山ノ兩家〈義就／B〉モ文安元年甲子ヨリ今年ニ至迄廿四年ノ間ニ、互ニ勘当ヲ蒙ル事三ケ度、赦免セラル、事三ケ度ニ及ブ。何ノ不義ナク又何ノ忠モナシ。(中略) 鹿苑院殿(注：足利義満)御代ニC四季ニカ、リ、普広院殿(注：足利義教)ノ御代ニ成、一年ニ、十二度カカリケル。当御代臨時ノCトテ、大嘗会ノ有リシ十一月ハ九ケ度、十二月八ケ度也。又彼借錢ヲ破ラントテ、前代未聞Dト云事ヲ此御代ニ、十三ケ度迄行レケレバ、^⑨倉方モ地下方モ皆絶ハテケリ。

『応仁記』

^⑩

*3 青女房…若い女房

*4 申沙汰…訴訟の取次

*5 鼯ニ募テ…一方に肩入れして

- (h) 下線部⑥について、該当する人名を答えよ。
- (i) 下線部⑦について、この人物の一族が執事を世襲した室町幕府の機関を答えよ。
- (j) 下線部⑧に関する説明として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- ㊐ 北山殿の後身となる寺院。
㊑ 東山殿の後身となる寺院。
㊒ 天龍寺に所属し、禅僧の管理にあたった。
㊓ 相国寺に所属し、禅僧の管理にあたった。
- (k) 空欄 B に当てはまるもっとも適切な人名を漢字2文字で答えよ。
- (l) 空欄 C は、室町幕府が金融業者に賦課した課役の名称が入る。もっとも適切な語句を漢字2文字で答えよ。
- (m) 空欄 D に当てはまるもっとも適切な語句を漢字2文字で答えよ。
- (n) 下線部⑨について、室町幕府の財産管理を任された金融業者を何というか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- ㊔ 蔵元 ㊕ 借上 ㊖ 札差 ㊗ 公方御倉
- (o) 下線部⑩について、これは軍記物と呼ばれる文学作品である。軍記物ではないものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- ㊘ 『義経記』 ㊙ 『保元物語』
㊚ 『建武年間記』 ㊛ 『源平盛衰記』

Ⅲ 次の文章を読み、空欄 A ～ N にもっとも適切な語句などを記入し、かつ(a)～(f)の問いに答えよ。

佐藤さんと田中さんは明治時代の四民平等とその前提について調べ、授業で発表することになりました。そこで、重要な政策を時系列で整理してみました。

1871年、いわゆる「解放令」が出される。

1872年、 A 戸籍が作成される。

1876年、廃刀令が出される。

同年、秩禄処分が実施される。

佐藤さん：「解放令」は江戸時代の（ ① ）などの名称を廃止し、制度上は平民同様としたものですね。（ ① ）は主に皮革業などを生業としていました。

田中さん：ただし、約半世紀後の1922年に京都で B の創立大会が開かれたように、社会的な差別が長く残存していることには注意したいです。

佐藤さん： A 戸籍が居住地の地域ごとに作成されたのは、それ以前の宗旨 C 改帳が身分別の作成だったのと比べると重要ですが、それでも差別事項の記載は残りました。

田中さん：この戸籍には江戸時代の大名らが D 族、武士が士族として記載されています。秩禄処分では、秩禄の代わりに E 証書が彼らに交付されました。

佐藤さん：士族授産の一環で、北海道開拓と防衛を兼ねた F の入植も進められましたね。北海道開拓長官として開拓を先導した G は、後に工場などを（ ② ）に払い下げようとして、世論の反発を受けています。

田中さん：足軽などの H 族について調べたのですが、世襲していた家のみが士族に移籍されたようです。足軽や奉公人を武士と区別し、戸口調査を行う政策は、文禄の役の時の I 令に遡ります。

佐藤さん：いわゆる兵農分離政策の一つですね。土地調査としての太閤検地、別名 J の石直しや、城下町集住策である（ ③ ）免除なども含め、村の百姓と都市の武士・町人の区分が明確化しました。

田中さん：町人のなかでも、町内に屋敷地を所有する地主や家持といわれる階層だけが（ ④ ）などの町役人に就き、百姓の中でも、検地帳に田畠を登録されている（ ⑤ ）が村政運営の主体となりました。町や村の内部の格差にも気をつけたいです。

佐藤さん：江戸時代の後期になると、村政への参加や村役人の不正糾明を求める K の事例も増えます。困窮した百姓が都市に流入したので、天保の改革では L の法が出されたことも思い起こされます。

田中さん：兵農分離といえば、M 令も一連のもですね。M 令は百姓の武装解除と考えられがちですが、のちに出された廃刀令では平民も対象になっているので、武装解除として捉えない方がよさそうです。

佐藤さん：N らの起草した東洋大日本国国憲按でも人民の武装抵抗権が盛り込まれていることからみても、廃刀令も完全な武装解除ではなかったようです。廃刀令などへの反発で、熊本では（ ⑥ ）の乱が起きています。

（a）空欄（ ① ）にあてはまる語として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 非人 ② 河原者 ③ えた ④ 散所

（b）空欄（ ② ）にあてはまる語として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 三井合名会社 ② 日本郵船会社
③ 第一国立銀行 ④ 関西貿易社

（c）空欄（ ③ ）にあてはまる語として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 地租 ② 地子 ③ 棟別銭 ④ もやい

（d）空欄（ ④ ）にあてはまる語として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 月行事 ② 大庄屋 ③ 町奉行 ④ 手代

(e) 空欄 (⑤) にあてはまる語として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

- ㊐ 水呑百姓 ㊑ 小百姓 ㊒ 高持百姓 ㊓ 寄生地主

(f) 空欄 (⑥) にあてはまる語として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

- ㊔ 秋月党 ㊕ 天狗党 ㊖ 進歩党 ㊗ 敬神党